講義名	オ)専門基礎演習（人）				
担当教員	石橋　仁美				
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 １時限		授業形態	演習	
履修開始年次	２年生	単位数	2	備考	

主題と概要

専門基礎演習では、1年次に見つけた夢の種を育てるための基礎を築くことを目標とした演習形式の授業です。
具体的なテーマに基づいて、専門的な学修を進めるうえで必要となる基礎的な学修の方法を学びます。
観光にとって大切なホスピタリティを学んでいくために、まずは、グループワークを通じて、仲間とのコミュニケーション能力、一緒に作り上げるプランニング能力、提案するプレゼンテーション能力、実行するオペレーション能力を身に着けていきます。この能力はブライダルコーディネーターに必要な能力であるだけではなく、社会人として必要な能力です。
文献の読み解き方、レポートの書き方、発表の仕方など学生生活で必要な基本的なスキルを身に付けます。

到達目標

「オンデマンド型」では、授業の内容を、YouTube配信します。YouTubeへのアクセスについてはRYUKAportalで確認してください。なお新型コロナウィルス感染者及び濃厚接触者に指定され、一時的に通学が禁止となった学生が途中からオンデマンドに変更することはできません。

1.ブライダルに関する興味を深め、ブライダルに対する基礎的知識を得ることができます。
2.グループワークを通じ、仲間とのコミュニケーション能力を培うことができます。
3.レポート作成・PowerPointの作成など学生生活で必要なスキルの初歩を身に付けることができるようになります。
4.自分の意見をまとめ、発表したり、プレゼンテーションできるようになります。
5.将来の就業にむけて自分の適性を考えることができます。

提出課題

授業の中で案内します

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

課題については、次回の講義の中で、グループワークを通じて、教師からだけではなく学生からもフィードバックしていきます。ほかの人の意見に耳を傾け、違いを感じ、お互いに尊重してください。
小テストについては、次回の講義の冒頭にフィードバックします。
オンデマンドの学生は、課題・小テストはメールまたはGoogleフォームで提出してもらいます。
メールは、Hitomi _Ishibashi@red.umds.ac.jpまで。

評価の基準

各回ごとに課題または小テストをします。
課題　10点×4回　　40点
小テスト5点×6回　　30点
定期試験　　30点

履修にあたっての注意・助言他

ウエディング情報誌・新聞・雑誌・テレビ・インターネット・インスタグラムなどで、ブライダルの話題に興味を持って追いかけてください。
自分から積極的に情報収集し、授業のなかで積極的にかかわってください。

見学を予定しています。学外での授業の際は、スーツ着用のこと。本校の学生として恥ずかしくない振る舞いを心がけてください。日程・場所時は調整中です。講義日以外になることもあります。ご了承ください。
見学地は神戸市内を予定しています。交通費は自己負担となります。

講義開始後15分を超えての遅刻者は、欠席扱いとします。

教科書

.使用しない.				

プリント資料及び参考文献

必要に応じて案内します。

授業計画

① ガイダンス
② ブライダル産業の概観
③ ブライダルを取り巻く環境・動向
④ ブライダル業界の歴史　日本・世界　数字から読み解くもの
⑤ ブライダルの市場構造　統計調査より
⑥ ブレブライダル市場（前撮りからフォトウエディングへ）
⑦ セレモニーブライダル市場
⑧ オンラインウエディングの現在
⑨ ブライダル商品の特性
⑩ ブライダルのマーケティング・プロモーション
⑪ 結婚式の基礎知識
⑫ ウエディングプランナーの仕事　Ⅰ
⑬ ウエディングプランナーの仕事　Ⅱ
⑭ ブライダル業界で働く未来
⑮ まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）

○	ア：PBL（課題解決型学習）	○	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○	ウ：ディスカッション、ディベート	○	エ：グループワーク
○	オ：プレゼンテーション	○	カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

講義は、グループワークやディスカションに重きをおきます。
学生にとっては初めて聴く用語が多いので必ず予習・復習をしてください。
演習で取り上げる課題について、課題を出しますので、予習をして講義に望んでください。　（予習120分程度）
発表したことをまとめ、レポートやPowerPointを作成していただきます。（復習120分程度）
講義の際は、充電済みのパソコンもしくはスマホを持参してください。
第一回・第二回キャンパスウエディングについて大学HPを見ておいてください。
見学の際も、あらかじめ見学する施設についてＨＰを見て予習が必須です。見学の後レポートを提出していただきます。
以上のことから、予習・復習には各120分程度必要です。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

この授業は、ブライダルに関心のある学生を中心に興味関心を深め、基本的な知識を学びます。
グループワーク・発表などを通して、レポート・PowerPoint作成の基本的なスキルを身に付けると同時に、他者の意見に耳を傾け、他者を尊重する姿勢を養い、自分の意見を自分の言葉で言える学生を育てます。ブライダルから学ぶホスピタリティは人生に役立ちます。
ウエディングプランナーに求められる、ホスピタリティとコミュケーション力・提案力・マネジメント力を身に付けることは、本学の学位認定・学位授与の方針と一致します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

毎回の授業で、課題を出し、グループワークや発表をしてもらいます。自分の意見を持ち、自分の意見を自分の言葉で述べ、PowerPointを使って表現できるようにします。教師からの講義だけではなく、学生同士のディスカションにより、新たな発見や他者への理解を深めます。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり
銀行の役員秘書、派遣会社のスタッフ教育などのビジネスマナー教育及びハウスのウエディングプランナー経験やホテルブライダルマネージメントでの経験から、社会人としてすぐに役立つ知識を身につけ、大学でしか出来ない体験に活かします。

備考

課外学習については、時間割通りではなく週末などに行うこともあります。
興味を持って自分自身で調べる姿勢をもってください。